

2012 年

3月4日(日)

10:00 ~ 17:30

会場 かでる2・7 710会議室
(札幌市中央区北2西7)

参加費 無料

環境教育における協働取組の課題 ～北海道からの提起～

2012 年 北海道環境教育研究会シンポジウム

平成23年6月15日に「環境保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律の一部を改正する法律」が公布されました。改正法は、平成24年10月1日に完全施行されます。今回の法律改正の主題となっているのが、「環境行政への民間団体の参加及び協働取組の推進」です。今後、行政機関及び国民、民間団体等の関係主体による連携した取組が望まれています。

今回のシンポジウムでは、北海道におけるさまざまな主体による協働取組を進めている方、関心のある方々に集まっていただき、北海道における協働取組を推進するためのネットワーク形成を進めます。

※ 北海道の環境教育に関心のある方ならどなたでも参加できます。

主催 北海道環境教育研究会、北海道立市民活動促進センター、環境省北海道環境パートナーシップオフィス

後援 北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会 (以上予定)

環境教育における協働取組の課題

～北海道からの提起～

プログラム **開催時間** 10 : 00 ～ 17 : 30

＜基調講演＞ 10:00 ～

持続可能な社会のための協働とは

田中 邦明 氏（北海道教育大学函館校）

＜課題提起＞ 10:40 ～

A : 宮島沼をフィールドにした協働における課題

牛山 克巳 氏（宮島沼水鳥・湿地センター）

B : 宗谷中学校の『ふるさとに学ぶ産業教育』と地域との協働

田中 正道 氏（稚内市立宗谷中学校）

C : ヒグマとの共生に向けて

小川 巖 氏（酪農学園大学）

＜分科会討議＞ 13:30 ～

※ 分科会によって会場が異なりますのでご注意ください

A : 「地域の自然環境を活かした協働取組」

[会場 1050 会議室]

B : 「学校・産業・地域の協働」

[会場 920 会議室]

C : 「野生動物との共生」

[会場 710 会議室]

＜パネルディスカッション＞ 15:30 ～

各分科会の課題提案者とファシリテーターがパネリストになり、各分科会の内容を共有するとともに協働取組について議論を深め、提言に結びつける

■ コーディネーター 鈴木 敏正 氏（北海道環境教育研究会 会長）

■ パネリスト 田中 邦明 氏、牛山 克巳 氏、田中 正道 氏、小川 巖 氏

申込方法

お名前、ご所属、ご連絡先（メールアドレス、電話番号）を E-mail、FAX、お電話のいずれかの方法で下記の事務局までお送りください。申込締切は 2012 年 2 月 29 日（水）まで。定員（80 名）になりましたら募集を締め切らせて頂きますのでご了承ください。

お問合せ お申込み

日本環境教育学会北海道支部事務局 菊田 融

E-mail: jsee.hokkaido@gmail.com

TEL:090-1640-9017 FAX: 011-706-4534

北海道環境教育研究会シンポジウム 参加申込書

■お名前（ふりがな）	学生	■ご住所 〒
	一般	
■Tel	■E-mail	■ご所属
■Fax		

※ 提出いただいた個人情報は、目的以外には使用しません。